

三原市立本郷小学校 第6学年 道徳科学習指導案

教材名：「おばあちゃんの指定席」

- 1 日 時 令和4年6月30日(木) 第6校時(14:00~14:45)
- 2 場 所 6年1組教室
- 3 学 年 6年1組(男子18名, 女子18名 計36名)
- 4 主 題 名 相手の立場を考えて B 親切・思いやり
- 5 本時のねらい 電車の中で席を譲ったゆう子的心情を考えることを通して, 相手の立場に立ち, だれに対しても思いやりの心をもって, 親切にしようとする意欲を養う。
- 6 教材名 「おばあちゃんの指定席」(学研 永田繁雄著)
- 7 主題設定の理由

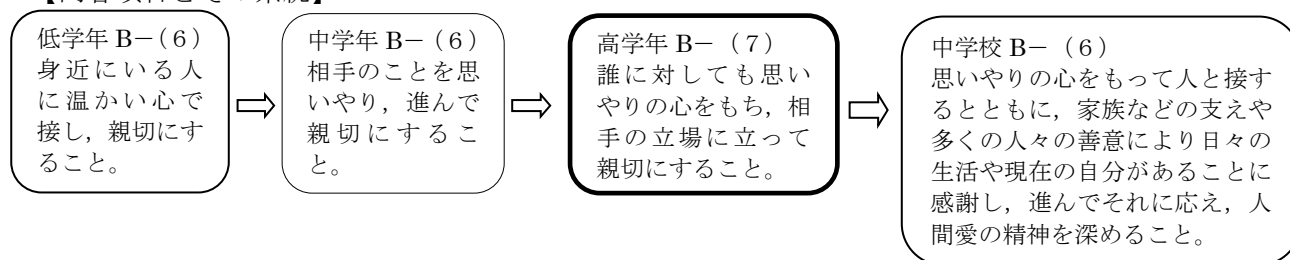
(1) 主題について

小学校学習指導要領解説特別の教科道徳編では「B 主として人との関わりに関すること」の(親切・思いやり)の5・6年生指導内容項目の中で、「誰に対しても思いやりの心を持ち, 相手の立場に立って親切にすること」を取り上げている。

自分のことばかり考えたり, 自分の思いだけを主張したりしては, 望ましい人間関係を構築することはできない。互いが相手に対して思いやりの心をもって接することは不可欠である。思いやりとは, 相手の気持ちや立場を自分のことに置き換えて推し量り, 相手に対してよかれと思う気持ちを相手に向けることである。そのためには, 相手の存在を受け入れ, 相手のよさを見いだそうとする姿勢がもとめられる。具体的には, 相手の立場を考えたり相手の気持ちを想像したりすることを通して励ましや援助をすることである。また, 単に手を差し伸べるだけでなく, 時には相手のことを考えて温かく見守ることも親切な行為としての表れである。相手のことを親身になって考えようとする態度を育てることが期待される。

児童の発達段階においては, 自他を客観的にとらえることができるようになってくる。そのため, 相手の置かれている状況を自分自身に置き換えて想像できるようになる。また, 家の周囲や学校といった狭い範囲だけでなく, 地域社会における公共の場所など活動範囲がより一層広がり, より多様な人々と接する機会多くなってくる。その中でも特に学校生活においては, 学校の人々や友達など様々な人と直接的に多様な関わり合いをもてるようにすることが求められる。その上で, 相手の立場を考えたり, 相手の気持ちを思いやったりすることを通して, 思いやりや親切な行為の意義を実感できる機会をつくっていくことが重要である。

【内容項目とその系統】



(2) 児童観

(3) 指導観

本教材は, 電車の中で電車の中で席を譲っていくという場面を中心に「思いやり」「親切」について考えていく教材である。主人公のゆう子とは70才のおばあちゃんに出会い, 勇気を出して譲っていく。それからいつもゆう子はおばあちゃんのために自分の席をとっておくのだが, ある日, 目の前にけがをしたおじさんが現れる。どうすればいいか迷うゆう子の姿。さらにおじさんに席を譲ったゆう子の姿を通して, 相手の立場を考え, 誰に対しても親切にすることの大切さを考えさせてい

きたい。

指導にあたっては、主体的な学びをしていくために、導入時に「親切はなぜするのか」と主題に関わる内容をあえて問い、今の自分の自分たちのとらえを共通理解したうえで、より深く考えていきたいという課題意識をもたせていく。さらに、展開では自己内対話をしながら自分の考えを道徳ノートに書かせる。その上で、改めて具体的な生活場面を想起させ、実践意欲を高めていく。

対話的な学びをしていくために、約束をしていたおばあちゃんと目の前に現れたおじさんに対する思いを対立的に考えさせていくのではなく、両者に対する主人公の心情やとった態度を多面的、多角的に考えさせていく。また、全体で話し合うだけでなく、状況に応じてペアトークを取り入れて、友達の意見にふれさせる。

深い学びをしていくために、主人公の思いに共感的理解を深めていくように発問を構成し、自我関与を中心とした学習の展開としていく。発問を精選し、中心発問にしぼり、じっくりと全体での話し合いを進めていく。その際、揺さぶりや角度を変える補助発問等を多く考えておき、児童の発言の状況に応じて的確に対応していきながら、ねらいに迫っていく。また、終末で導入時の課題をを再度問いながら、その心が誰の中にもあることを1年生とのかかわりを映したスライドを観ながら確かめ合い、余韻をもって終わる。

◎研究テーマとの関係

【研究主題】

「誰もが学ぶ喜びと自信がもてる、主体的・対話的で深い学びの創造」

○主体的な学び

- ・導入時に道徳的問題にふれ、課題意識をもつ。
- ・自分自身との関わりでとらえ、考える。
- ・新たな学びを自覚する。

○対話的な学び

- ・協働し、対話する学び。
- ・多面的・多角的に考える。

○深い学び


- ・教師の指導方法の工夫により、新たな気づきや変容がある。

8 本時の展開

(1) 準備物

場面絵 スライド ワークシート

(2) 学習の展開

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点 (※評価)
導入	1 「親切」「思いやり」についての今までの自分を振り返る。 	○「親切」「思いやり」の意味を考えていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">なぜ人は「親切」にするのだろう</div> <ul style="list-style-type: none">・自然に・ほめられるから・役に立ちたいから・相手が困っているから。・相手が喜ぶから <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">親切にする心って・・・？</div>	㊦ 今までの自分を振り返りながら、他者の意見と自分の思いと比較し、「親切にすること」について、改めて考え、課題意識をもつ。

<p>展 開</p>	<p>2 教材「おばあちゃんの指定席」を聞いて話し合う。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ゆう子はどんな気持ちで「おばあちゃんの指定席だからね」と言ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週会えるから ・おばあちゃんに絶対座ってほしい ・おばあちゃんの役に立ちたい。 ・おばあちゃんを喜ばせてあげたい。 ・おばあちゃんに親切にしたい。 <p>(こんなゆう子の心をどう思いますか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切だと思う ・温かい心をもっている ・思いやりがある。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>なぜ、約束を破ってまで、おじさんに席を譲ったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじさんがつらそうだから。 ・おばあちゃんはきっと許してくれる。 ・このままほおっておくわけにはいかない。 ・目の前で困っている人がいる。 <p>(こんなゆう子の心をどう思いますか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切だと思う ・温かい心をもっている ・思いやりがある。 <p>(おばあちゃんに対しては親切にしないでいいってこと?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おばあちゃんに対しても親切にはしたい ・本当は席をゆずりたい。だからごめんねと誤っている。 <p>(こんなゆう子の心をどう思いますか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切だと思う ・温かい心をもっている ・思いやりがある。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>えがおでうなづいたおばあちゃんはゆう子にどんなことを言ってくれるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかっているよ。親切にしてあげたんだね ・やさしいゆう子ちゃんだね。 ・困っている人をほおっておけないすてきな心をもっているね。 ・だれにでも親切にしてくれてありがとう。 </div>	<p>○臨場感をもち、自我関与できるように、読み語りで教材提示をしていく。</p> <p>② 心情を出すだけでなく、「親切」「思いやり」があふれた行為であることを価値づけておく。</p> <p>③ ゆう子に自我関与しながらワークシートに考えを書く。</p> <p>④ 補助発問の流れの中でペアで互いの考えを確認し、全体で話し合う場もつくる。</p> <p>⑤ 揺さぶりや掘り下げの補助発問を投げかけながら、たがいの価値観を聞きあい、じっくりと話し合いを続けていき、誰に対しても「思いやり」をもった態度で接しているゆう子の心情に迫っていく。</p> <p>⑥ ① 具体的な生活場面も問うていたり、想起させたりしながら、実践意欲を高めていく。</p> <p>⑦ ① 葛藤を乗り越え、よりよい価値の追求ができたゆう子を認めていき、導入時の課題に振り返りながらだれの心の中にもある大切な心であることを共有しあう。</p> <p>※「おばあちゃんの指定席」の教材を通して気づいたことをもとに、親切行動することが明るい生活につながることを考えることができたか。(ワークシート発表 見取り)</p>
----------------	----------------------------------	--	--

<p>終末</p>	<p>3 新たな学びを実感する。</p>	<p>だれの心にもあるあたたかい思いやり</p>	<p>○スライドで1年生とのかかわりを振り返り自分の中にある「親切」「思いやり」の心を感じながら余韻をもって終わる。</p>
-----------	----------------------	--------------------------	--

9 板書計画

